

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク



国際ロータリー 第2780地区
相模原南R.C.
友好クラブ：金沢北R.C.

<http://www.sa-south.org/>

Weekly Report Rotary 2020-21

Vol.50

第2396回例会

No.24

令和3年3月22日

相模原南 R.C. と鹿屋西 R.C. との合同例会
ロータリーソング「四つのテスト」に因んで水谷元会員の紹介

＜友好クラブ締結式＞

鹿屋西ロータリークラブ

王谷 英仁 会長挨拶

相模原南ロータリークラブの皆さんこんにちは。この度は創立50周年おめでとうございます。そしてその記念事業の中で友好クラブの締結を当クラブにご指名頂きありがとうございます。友好クラブの締結につきましては昨年度末に瀧谷会長よりお電話を頂きました。正直に申しますとコロナ渦の中で自クラブの運営さえも危ぶまれる状況でありましたので当初はこの申し出を受けるのに躊躇がありました。その後、瀧谷会長より友好クラブ締結への情熱的なお考えを伺い、理事会で話しあ受けすることになりました。友好クラブ締結の折にはこの鹿屋の地にお越しいただくことを期待しておりましたが、まだそのようにはいかないようです。旧知の友は何もかも知り尽くして安心出来るものですが、新しい友が来るということはワクワクして非常に楽しいものだと感じます。

私は産婦人科をしておりますが、相模原の母子手帳を持って来られる里帰りの妊婦さん達がいます。神奈川はどんなところですか?と聞くと意外にも「のんびりとして鹿屋と同じくらい住みやすい所です」との答えが返ってきました。あと少しすればきっと直接お会いして交流することが可能になると思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

相模原南ロータリークラブ
瀧谷 直樹 会長挨拶

今朝、会社を出るときに鹿屋出身の母が「きばいやんせ」と鹿児島弁で声を掛けて送り出してくれました。この度の相模原南ロータリークラブ50周年に於いて友好クラブのお相手として鹿屋西ロータリーを選ばせて頂いたのは偶然ではありません。相模原南 R.C. が生まれた50年前に丁度私もこの相模原に生まれまして、その父は相模原育ち、母は鹿屋の出身ですから既にこの両クラブの縁は50年前から約束されていたものと言えます。この赤い糸のような絆を感じながらこれから両クラブの交流に努めたいと思っております。

相模原というのは台地であります、鹿屋もシラス台地であったり、どうしても似ているところが多いと感じてしまいます。我々のクラブは仲良く和気藹々とした良い雰囲気を持つ一方で、何かひとつの目標に向かって一致団結して燃え上がる熱い面もございます。私が鹿屋の親戚を訪れるとのんびりした田舎だと感じると同時に世話を焼きで熱いハートを持った方が多いことも知っています。こうしたことから鹿屋は相模原と似ていると思うのです。当クラブの会員には鹿屋のことを口頭で説明いただけです。ですから今のうちにお互いのことをよく知って、直接お会いできる日のことを焦がれながら待ちわびたいと思いまます。是非次年度からは少しずつ交流を重ねてこの5年間を盛り上げましょう。そして5年後には更に刺激しあえる関係を続けるという選択が出来ることを願っています。

クラブ紹介

鹿屋西ロータリークラブ

中原 浩一 幹事

創立は1977年（昭和52年）10月5日です。現在会員数51名。うち女性会員は9名。平均年齢は61歳。現ガバナーであります風呂井敬のガバナーズクラブです。

相模原南ロータリークラブ

奥橋 園子 幹事

仮クラブ発足は1970年（昭和45年）12月16日です。友好クラブは金沢北ロータリークラブ。例会は毎週火曜日12時半から。現在会員数51名。うち女性会員は7名。チャーターメンバーは1人在籍しています。大谷PGがガバナーの年に地区大会を主催いたしました。J2チームと一緒に幼児サッカー教室を主宰したり地元子供向けイベントでEND POLIO NOWの募金活動をし、以前は少年野球教室を共催しております。

ガバナー・パストガバナー挨拶

国際第2730地区

風呂井 敬 ガバナー

相模原南ロータリークラブの皆さんこんにちは。第2730地区は鹿児島県、宮崎県の68クラブ、会員数2400名で構成されています。北は宮崎の延岡から南は鹿児島の奄美大島まで約800キロ、去年の移動距離は7384キロでした。相模原南 R.C. に於かれましては50周年を迎、第2780地区でも素晴らしい歴史と伝統を有し、様々な奉仕活動を展開しているクラブであると久保田ガバナーから伺っております。締結式はオンライン形式となりましたが、これもひとつの新しい行動様式だと思っております。締結書にありますように両クラブ並びに両クラブ会員の交流を通じて理解を深め、ロータリー精神の高揚と奉仕の理解を計ることを最大の目的としております。今正に新しい友情の機会の扉が開かれました。本年度は第2730地区では具体的な目標として新しい友好クラブ締結を掲げております。そこで相模原南 R.C. と私の所属クラブであります鹿屋西 R.C. が具体的な活動が難しい中で友好クラブ締結が出来たことに心よりお喜びとお祝いを申し上げたいと思います。

また5月には鹿屋で地区大会が開催されます。コロナが収束し、皆様にご出席頂けることを願っております。

第2780地区

大谷 新一郎 パストガバナー

鹿屋西ロータリークラブの皆さんこんにちは。私は2017年—2018年の2780地区のガバナーを仰せつかりました大谷でございます。冒頭で四つのテストをご披露頂きましてありがとうございます。当クラブチャーターメンバーの水谷先生の作曲で、私共は毎月の第一例会で必ず口ずさんでおります。先ほどは風呂井ガバナーから私どものクラブを過分にご紹介頂きありがとうございます。このコロナ渦でのガバナー活動は大変にお忙しく厳しいものだと思いますが、とても立派なガバナーであることを当地区的久保田ガバナーから聞いております。先ほど両クラブの幹事からクラブ紹介がありました。全くよく似た両クラブだと思います。会員数や女性会員数、例会の雰囲気が和気藹々としているところ。

私も皆、鹿屋西 R.C. 様との末長いお付き合いをさせて頂いたいと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひいたします。

＜例会＞

ポールハリスフェロー賞表彰

一ノ瀬裕会員、市川孝幸会員、徳久京子会員

今週の情報	本日のプログラム	ハイブリット例会
	次会のプログラム	慶祝
	近隣クラブ例会情報等	

■会長の時間

会長 濵谷 直樹

漸く今日、友好クラブ締結の運びとなりました。ここまで足立実行委員長をはじめ皆様のご努力、ご協力ありがとうございました。これはスタートですのでこれから鹿屋西 R.C. と何が出来るのかを考えていきたいと思っています。

啐啄同時という言葉があります。「啐」は雛が卵の殻を内側からつつくこと。「啄」はそんな雛の変化を見極めて親鳥が殻を外側からつつくことです。これは早すぎても遅すぎてもいけません。互いに息を合わせて行うのです。どちらがどちらを導くということではなく、相模原南 R.C. と鹿屋西 R.C. のどちらかが求めた時に手を差し伸べる関係を築けたら良いと思います。

状況が許せば皆さんと鹿屋の地に行って交流を深めましょう。

■幹事報告

奥橋 園子

- ・3月23日（火）は本日の振り替えて休会です。
- ・3月30日（火）はホテルセンチュリーで例会を行います。
Zoom を併用したハイブリット例会です。
- ・4月 6日（火）は例会で慶祝です。
- ・4月13日（火）は例会で外部卓話（矢沢様）です。
- ・4月27日（火）は例会で黒河内会員の卓話です。

■本日のビジター

宮崎 雄一郎 様(入会予定)

**■本日のスマイルBOX**

濵谷 直樹 君、奥橋 園子 君

★本日は、Zoom ではありますが鹿屋西との友好のクラブの締結式を行うことができて、大変うれしく思います。ご協力ありがとうございました。

一ノ瀬 裕 君

★本日のハイブリッド例会、設営ありがとうございます。会長、幹事、J : COM さんお疲れ様です。

足立 旬一 君

★鹿屋西 RC との友好クラブ締結、心より感謝いたします。

足立 旬一 君

★黒河内会員に、叔母が大変お世話になりました。

中澤 矩長 君

★結婚記念日のお祝いの花をありがとうございました。53年になります。これからも愛しあっていきます。

青木 亜也 君

★誕生日・結婚記念日のお花をありがとうございました。

市川 孝之 君

★また、お会いできて良かったです。妻の誕生日プレゼント、結婚記念日のお祝いありがとうございました。

■本日のスマイル 24,000円
■累計 401,000円

□出席報告：出席委員会		3月22日	会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回 第 2394 回 3月 2日	当日	51 (44)	27	0		27	61.36	17
	修正	51 (44)	27	0		27	61.36	17
第 2396 回 3月22日	当日	51 (51)	51	0		51	100.00	0

月 日(修正) 完全欠席=